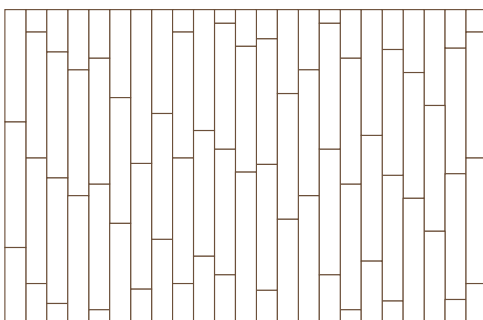




I ランダム貼り編 より自然な仕上りの貼り方。

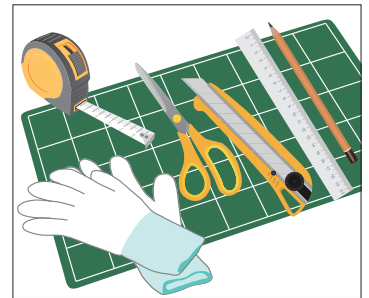
※タイルの目地を半分ずらすベーシックな木目の貼付け方はP.4 II ブリック貼り編をご覧ください。

〈ランダム貼り仕上りイメージ〉



1 使用道具を準備します。

- メジャー(または、紐やビニールテープ)
 ※メジャーは部屋の中心を測るために必要です。
 メジャーがない場合は紐やビニールテープで代用してください。
- 鉛筆
- 直線定規
 ※タイルをカットする時に使用します。
 金物など厚みのあるしっかりしたものを
 使用してください。
- カッターナイフ ●ハサミ ●軍手
- カッティングボード(下敷き)など
 ※タイルをカットする時に使用します。



2 掃除をします。

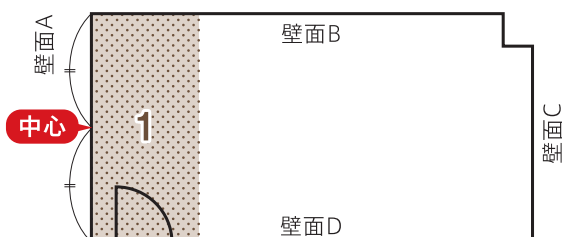
タイルを貼る床のゴミや埃を取除き、硬く絞った雑巾できれいに拭きます。
 ※床に水分が残らないよう十分に乾燥させてください。
 埃やゴミ、油や水等がある場合、吸着力低下の原因になります。

3 床からドアまでの高さを確認します。

2mm以上ある場合や、貼付け後のドアの開閉に支障が出る場合は、
 ドアの開閉部分を避けて貼付けます。

4 タイルを仮置きし、貼り始めの位置を決めます。

- 1 下図 1 部分に仮置きします。



Point!

壁面に沿って貼付けると、タイルの並びに
 ゆがみが生じます。部屋の中心から
 貼付ける方が、まっすぐキレイに納まります。



※素材固有の臭いがありますので、
 換気しながら作業を行ってください。

2 壁面Aの中心からタイルを並べ、壁面B側のタイルの幅を確認します。



中心にタイルの端を合わせる。

中心にタイルの中央を合わせる。

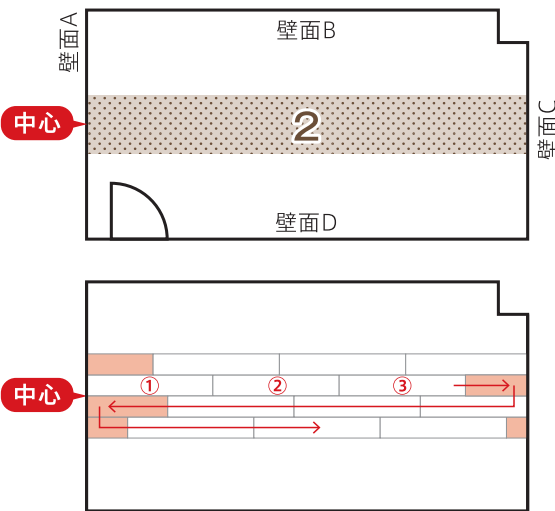
※壁際のタイル(部)の幅が5cm未満になると、浮きやはがれの原因となりますので、ご注意ください。

Point!

壁際のタイル幅が広いほど吸着する面積が大きく、はがれにくくなります。また、カットしやすくなります。



3 下図 2 部分に、タイルを仮置きします。



図の①から順に矢印のように一列ずつ折返しながら並べます。

※壁際のタイル(部)の長さが20cm未満になると、浮きやはがれの原因となりますので、しっかりと圧着してください。

Point!

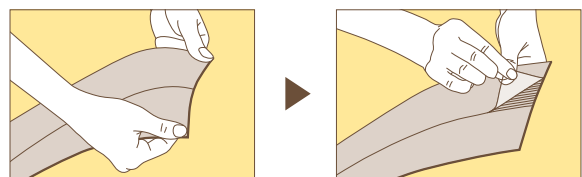
下地の床に木目地がある場合は、目地を目安にして沿うと、まっすぐに貼りやすい!!

また、壁際はカットしたタイル(半分の45cmや1/3の30cmなど)を使いながら並べると、きれいなランダムになります。



5 貼り付けます。

1 右図のようにタイルを少し弓なりに反らし、切込みから裏面の透明保護フィルムをはがします。



2 **4** で決めた貼始めから貼付け、しっかりと圧着します。

※きつくつめ込みすぎないように、ご注意ください。また、必ず一列ずつ並べるように貼付けてください。右図のように挟め込むと、浮きやはがれの原因となります。ご注意ください。



掃出し窓等、壁際以外に端部が出来る場合は、端部を隠すLAY見切り(別売り)をご用意しています。詳細は東リホームページ「LAYフローリング」をご覧ください。

<URL> <http://www.toli-life.com/flooring/functional/lft/>



6

壁際に貼り付けるタイルをカットし、仕上げます。

カッターナイフやハサミを使用する際、安全に配慮して軍手をしてください。

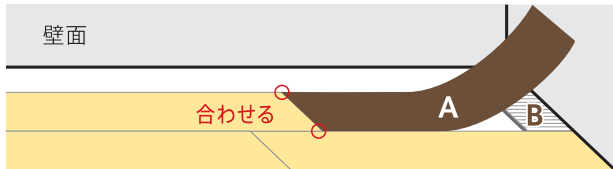
※細かい部分は、定規でサイズを測り、ハサミでのカットをお勧めします。

長さ方向

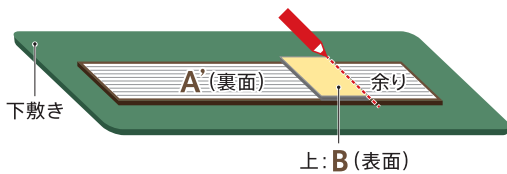
- ① 長さ5cm程度のタイル(下図「タイルB」)を用意してください。壁際に沿って、裏面吸着を上にした「タイルB」を置きます。



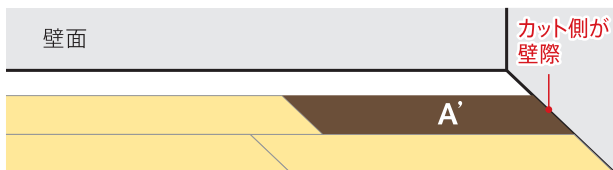
- ② 「タイルA」の裏面に「タイルB」を貼付けます。



- ③ 「タイルA」をはがし、裏面に鉛筆で線を引き、定規を使って下敷きの上でカットします。



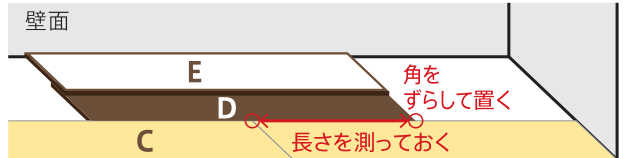
- ④ 「タイルA'」のカットした部分が壁際になるように貼付けます。
※強く押込んで貼付けると浮きやはがれの原因となりますので、ご注意ください。



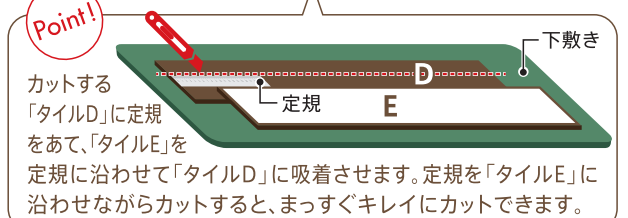
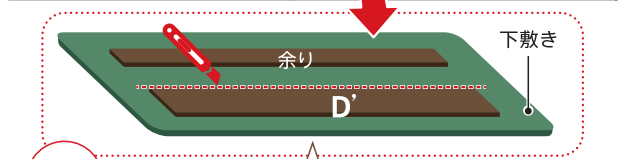
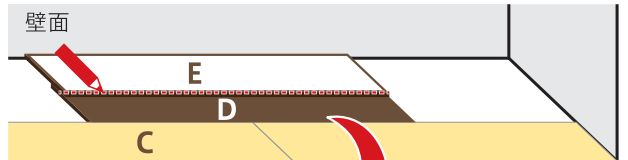
不要になったタイルならびにタイル裏面の透明保護フィルムは、各自治体の分別ルールに従って廃棄してください。
(タイル：PVC、ポリエステル 裏面透明保護フィルム：PET)

幅方向

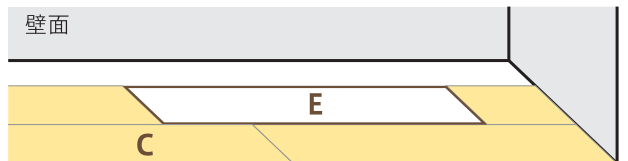
- ① 「タイルC」の角と「タイルD」の角をずらして置き、その上に「タイルE」を壁に合わせて重ねます。その際、タイルをランダムに貼付けるために、あらかじめ「タイルC」の角と「タイルD」の角の長さを測っておきます。



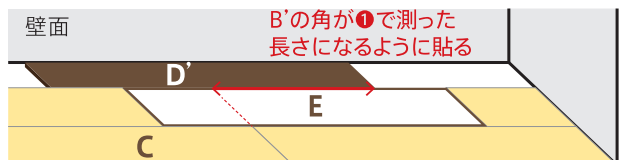
- ② 「タイルD」と「タイルE」を重ねた箇所に鉛筆で線を引き、下敷きの上でカットします。



- ③ 「タイルE」を貼付けます。



- ④ 壁際には②でカットした「タイルD'」を「タイルC」の角から①で測った長さになるように貼り、ランダムに仕上げます。
※強く押込んで貼付けると浮きやはがれの原因となりますので、ご注意ください。



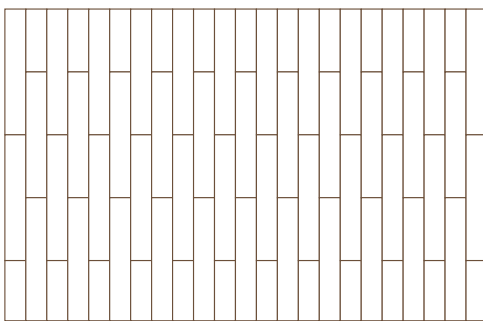
ランダム貼り完成



Ⅱ ブリック貼り編

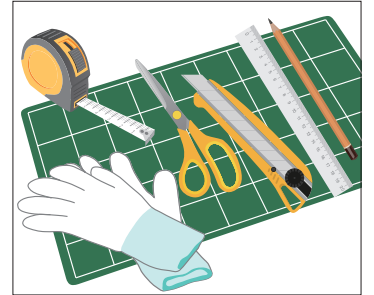
タイルを半分ずらす、ベーシックな木目の貼り方。

〈ブリック貼り仕上りイメージ〉



1 使用道具を準備します。

- メジャー(または、紐やビニールテープ)
※メジャーは部屋の中心を測るために必要です。
メジャーがない場合は紐やビニールテープで代用してください。
- 鉛筆
- 直線定規
※タイルをカットする時に使用します。
金物など厚みのあるしっかりしたものを
使用してください。
- カッターナイフ ●ハサミ ●軍手
- カッティングボード(下敷き)など
※タイルをカットする時に使用します。



2 掃除をします。

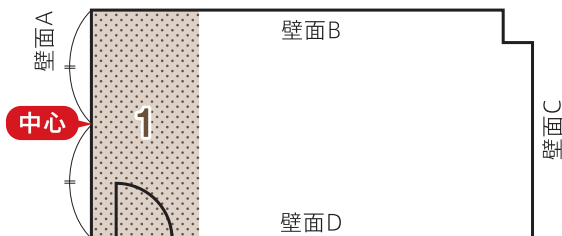
タイルを貼る床のゴミや埃を取除き、硬く絞った雑巾できれいに拭きます。
※床に水分が残らないよう十分に乾燥させてください。
埃やゴミ、油や水等がある場合、吸着力低下の原因になります。

3 床からドアまでの高さを確認します。

2mm以上ある場合や、貼付け後のドアの開閉に支障が出る場合は、
ドアの開閉部分を避けて貼付けます。

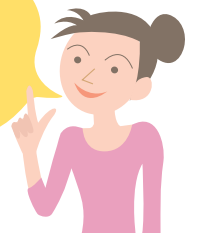
4 タイルを仮置きし、貼り始めの位置を決めます。

1 下図 1 部分に仮置きします。



Point!

壁面に沿って貼付けると、タイルの並びに
ゆがみが生じます。部屋の中心から
貼付ける方が、まっすぐキレイに納まります。



※素材固有の臭いがありますので、換気しながら作業を行ってください。

2 壁面Aの中心からタイルを並べ、壁面B側のタイルの幅を確認します。



中心にタイルの端を合わせる。

中心にタイルの中央を合わせる。

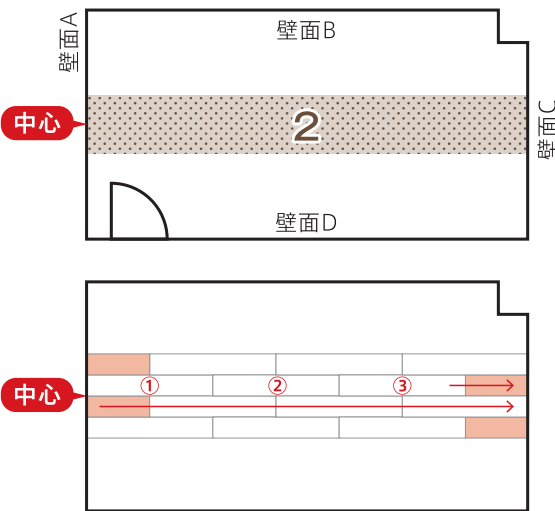
※壁際のタイル(部)の幅が5cm未満になると、浮きやはがれの原因となりますので、ご注意ください。

Point!

壁際のタイル幅が広いほど吸着する面積が大きく、はがれにくくなります。また、カットしやすくなります。



3 下図 2 部分に、タイルを仮置きします。



図の①から順に矢印のように一列ずつ並べます。

※壁際のタイル(部)の長さが20cm未満になると浮きやはがれの原因となりますので、しっかりと圧着してください。

Point!

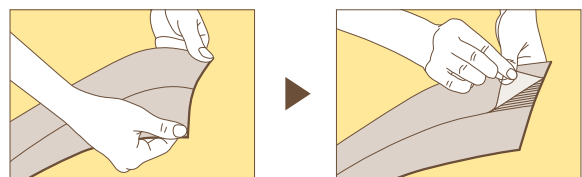
下地の床に木目地がある場合は、目地を目安にして沿うと、まっすぐに貼りやすい!!

また、初めに半分にカットしたタイルを準備すると仮置きがスムーズ!



5 貼り付けます。

1 右図のようにタイルを少し弓なりに反らし、切込みから裏面の透明保護フィルムをはがします。



2 **4** で決めた貼始めから貼付け、しっかりと圧着します。

※きつくつめ込みすぎないように、ご注意ください。また、必ず一列ずつ並べるように貼付けてください。右図のように挟め込むと、浮きやはがれの原因となります。ご注意ください。



掃出し窓等、壁際以外に端部が出来る場合は、端部を隠すLAY見切り(別売り)をご用意しています。詳細は東リホームページ「LAYフローリング」をご覧ください。

<URL> <http://www.toli-life.com/flooring/functional/lft/>



6

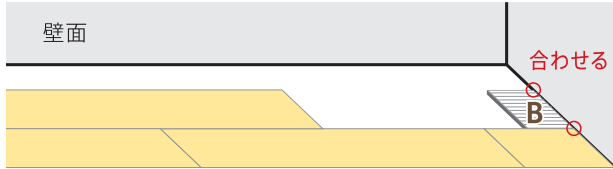
壁際に貼り付けるタイルをカットし、仕上げます。

カッターナイフやハサミを使用する際、安全に配慮して軍手をしてください。

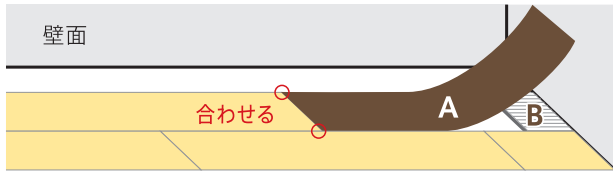
※細かい部分は、定規でサイズを測り、ハサミでのカットをお勧めします。

長さ方向

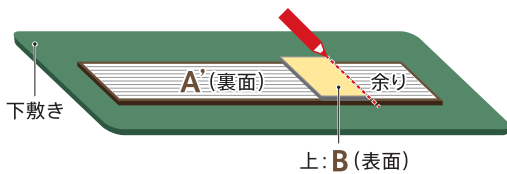
- ① 長さ5cm程度のタイル(下図「タイルB」)を用意してください。壁際に沿って、裏面吸着を上にした「タイルB」を置きます。



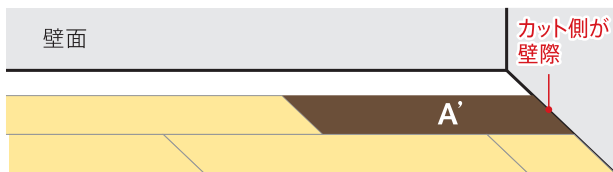
- ② 「タイルA」の裏面に「タイルB」を貼付けます。



- ③ 「タイルA」をはがし、裏面に鉛筆で線を引き、定規を使って下敷きの上でカットします。



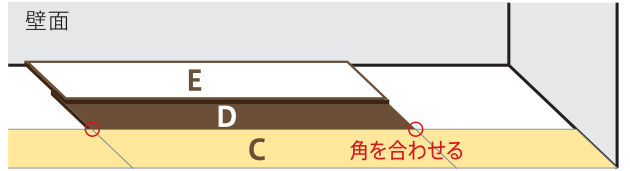
- ④ 「タイルA'」のカットした部分が壁際になるように貼付けます。
※強く押込んで貼付けると浮きやはがれの原因となりますので、ご注意ください。



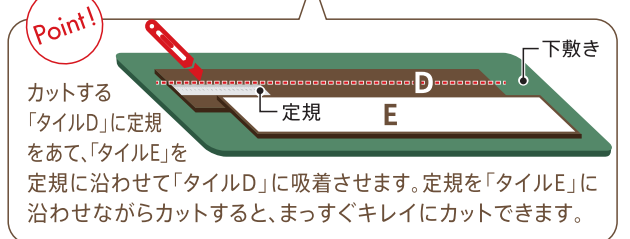
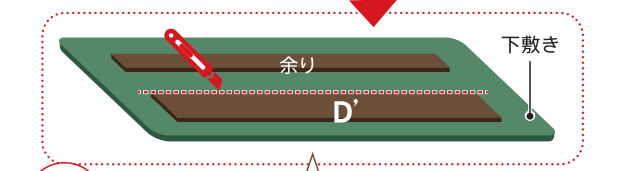
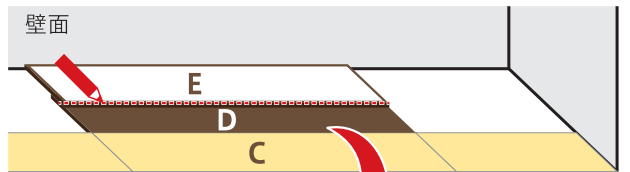
不要になったタイルならびにタイル裏面の透明保護フィルムは、各自治体の分別ルールに従って廃棄してください。
(タイル：PVC、ポリエステル 裏面透明保護フィルム：PET)

幅方向

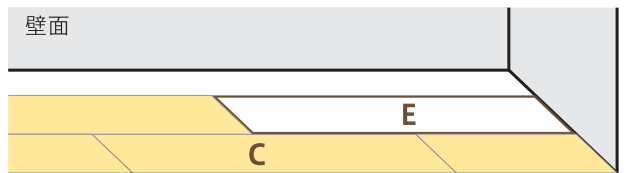
- ① 「タイルC」の角に「タイルD」の角を合わせ置き、その上に「タイルE」を壁に合わせて重ねます。



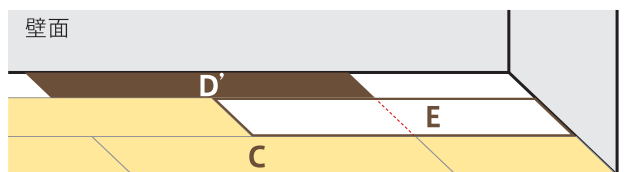
- ② 「タイルD」と「タイルE」を重ねた箇所に鉛筆で線を引き、下敷きの上でカットします。



- ③ 「タイルE」を貼付けます。



- ④ 壁用にカットした「タイルD'」を「タイルC」の目地に合わせ、カットした部分が壁際になるよう貼付けます。
※強く押込んで貼付けると浮きやはがれの原因となりますので、ご注意ください。



ブリック貼り完成

